

《近 代》

🌐 Q130 明治元年（1868）に日本政府が招聘した最初の外国人技師で「日本の灯台の父」とも呼ばれる角島灯台の設計者は誰でしょう？

- ①リチャード・ヘンリー・ブラントン ②ジョセフ・ディック
③ローウェンホルスト・ムルデル ④スティーブンソン
⑤ウィリアム・ヴァイエルス

答え ①リチャード・ヘンリー・ブラントン

解説 1841年、英国スコットランドに生まれた、リチャード・ヘンリー・ブラントンは明治元年（1868）、灯台技師団のリーダーとして来日。9年間の滞在中、灯台建設や灯台技術者養成のための学校の設置等、日本の灯台の整備に力を尽くし、「日本の灯台の父」と呼ばれています。彼の設計により、下関市では明治4年（1871）に六連島灯台、明治8年（1875）には角島灯台が建設（明治9年初点灯）しました。②⑤は角島灯台初代灯台守、③はブラントンと一緒にのお雇い外国人、④は灯台のフレネルレンズを作った会社で、発明者はジーン・フレネルです。

Q131 明治9年（1876）初点灯した角島灯台の、当時の建設費はいくらでしょうか？

- ①24,405円 ②8,651円 ③6,581円 ④42,405円 ⑤15,871円

答え ①24,405円（現在価格約3億8千万円）

解説 明治元年（1868）に日本政府が招へした最初の外国人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンが設計した灯台で、現在価格は約3億8千万円。円形石造で徳山産の御影石を使用し、建設された当時は、石造灯台では、日本一の高さ（現在は第3位）でした。また、レン

ズは、第1等8面フレネルレンズで、わが国の灯台では最大規模で当時のものが存在する極めて貴重なレンズです。

※②は角島灯台の灯器の価格(現在価格約1億3千5百万円)

● Q132 灯台の建設監督であり灯明番教授方であったウィリアム・ヴァイエルス氏及びジョセフ・ディック氏は家族とともに角島に暮らし、英国式のレンガ積みや灯台の扱いのほか風邪の処方までも教えたと言われ、特にジョセフ・ディック氏は何と呼ばれて島民に慕われていたのでしょうか？

- ① ジョさん ② セフさん ③ レキさん ④ レフさん
⑤ デクさん

答え ③レキさん

解説 角島灯台の建設監督であり灯明番教授方であったウィリアム・ヴァイエルス氏及びジョセフ・ディック氏は家族とともに角島に暮らし、英国式のレンガ積みや灯台の扱いのほか、風邪の処方までも教えたと言われ、特にジョセフ・ディック氏は「レキさん」と呼ばれ、慕われていたと今でも語り継がれています。

● Q133 角島灯台のフレネルレンズは、明治7年(1874)にイギリスエジンバラで造られ、わが国の灯台では最大規模のものですが、このレンズを造ったのは何という会社でしょうか。

- ① スチーブンソン社 ② グリム社
③ イソップ社 ④ アンデルセン社
⑤ シャルル・ペロー社

答え ①スチーブンソン社

解説 角島灯台のレンズは、第1等8面フレネルレンズで、直径1.84m、高さ2.9mあります。イギリスのエジンバラにあるスチーブンソン社で明治7年(1874)に作られたというプレートも残っており、極めて貴

重なレンズです。

- Q 134 高杉晋作が下関の花街でめぐりあった一人の女性「おうの」は、高杉晋作亡きあとお墓の傍らに住んで菩提を弔いました。彼女が梅処という名前で菩提を弔った家（庵）は、晋作の号にちなんで名付けられていますか、なんと呼ばれていますか。

- ①吉田庵 ②清水庵 ③東行庵^{とうぎょうあん} ④無隣庵^{むりんあん} ⑤梅処庵

答え ③東行庵

解説 下関の花街で高杉晋作と巡りあい、激動の中に愛をはぐくんだ「おうの」は、高杉の死により、生涯、墓守として高杉の菩提を弔う道を選びます。山県有朋から晋作の墓に接している無隣庵を贈られ、当初この無隣庵で日々を過ごしていたと思われます。明治7年（1874）、山縣は吉田清水山周辺の地所をおうのに贈与し、後にこの地に東行庵が建立され、おうの（梅処尼）の生涯の住家となります。東行は高杉晋作の号です。

- Q 135 明治26年（1893）、下関に日本銀行西部支店^{さいぶ}が開設されました。その初代支店長は後の内閣総理大臣で「達磨さん」^{だるま}の愛称で親しまれた人物ですが、その人物とは誰でしょう。

- ①西園寺公望^{さいおんじ きんもち} ②原敬^{はらかし} ③高橋是清^{たかはしこれきよ} ④加藤高明
⑤濱口雄幸

答え ③高橋是清

解説 日本銀行西部支店は、大阪支店に次ぐ日本銀行2番目の支店として明治26年（1893）に下関に設置され、明治31年（1898）に門司港に移転しました。初代支店長に就任した高橋是清は、その後、日本銀行総裁、大蔵大臣、内閣総理大臣などを歴任し、そのふくやかな体型から、「達磨さん」の愛称で親しまれました。なお、日本銀

行下関支店は、西部支店移転からおよそ50年後の昭和22年（1947）に開設されました。

Q136 明治28年（1895）^{しゅんぱんろう}春帆楼で行なわれた日清講和談判により「下関条約」が調印され、下関の名は世界的に有名になりました。日清講和談判と下関条約に関する以下の説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ① 日本国全権の伊藤博文首相の宿舎は梅の坊、同じく^{むつむねみつ}陸奥宗光外相の宿舎は大吉楼。清国全権の^{りこうしょう}李鴻章直隸總督の宿舎は引接寺。
- ② 会談は3月20日から開始され、4月17日に下関条約が調印された。
- ③ 下関条約で、清国は日本国に遼東半島・台湾などを割与することとなった。
- ④ 下関条約で、清国は日本国に賠償金として庫平銀三億両（テール）を支払うこととなった。
- ⑤ 三国干渉を受けた日本は、遼東半島を清国に返還した。日本国民は、臥薪嘗胆をと覚えて耐えしのんだ。

答え ④

解説 下関条約で、清国は^{こへい}軍備賠償金として庫平銀貳億両（テール）を日本国に支払うべきことを約束します。2億両は邦貨にして約3億1千万円です。日本は、南下政策を取るロシアに対抗するため、この金を軍備充実などに使用しました。

Q137 明治28年（1895）^{しゅんぱんろう}春帆楼で日清講和談判が行なわれ、下関条約が調印されました。下関の名は世界的に有名になりましたが、日清講和談判、下関条約に関連する説明で誤りは、どれでしょうか。

- ① 下関条約第一条で、清国は朝鮮国が独立自主の国であることを認めた。
- ② 3月24日、^{りこうしょう}李鴻章は^{いんじょうじ}引接寺近くで日本人の暴漢に狙撃された。
- ③ 下関条約が4月17日調印されたが、その直後ロシア・フランス・ド

イツによる三国干渉があった。

- ④日本は関門海峡を通過し東シナ海方面に向かう輸送船団を、李鴻章らに見せ軍事力を誇示した。
- ⑤講和談判当初、清国が要請した休戦に応じて、和平交渉を開始した。

答え

⑤

解説

日清講和談判は、3月20日から始まりしました。談判に入って李鴻章が「休戦」を切り出すと、伊藤博文も陸奥宗光も厳しい条件を李鴻章に突きつけます。連戦連勝中の日本は休戦の必要がないので、休戦抜きで直接講和に持ち込もうとしました。わが国が講和を急いだのは、ヨーロッパの列強から干渉されるのを恐れたからで、逆に清国は列強の介入に望みをかけていました。李鴻章が3月24日、春帆楼から宿舎の引接寺へ帰る途中、小山豊太郎からピストルで狙撃されるという大事件が起りました。幸い李鴻章は顔面を負傷（左眼下盲貫銃創）しただけで、生命に別状はありません。

伊藤と陸奥は大きな衝撃を受けますが、事態を冷徹に判断した陸奥は、清国が望む休戦を無条件で呑むことを伊藤に進言します。同意した伊藤は、すぐに広島へ急行し、閣僚や軍部を説得し、大本營で天皇陛下の裁可を得ました。わが国は列強の干渉を恐れたのです。陸奥は広島から伊藤から勅許の電報が入ると李鴻章を訪れ、3週間の無条件休戦を伝えます。李鴻章は大変喜び、陸奥の手を取ると、早く講和交渉を再開したいと答えます。負傷後の李鴻章は、事件を好機として列強に訴えて、清国の立場を有利に転換するため、清国汽船でいつでも帰国できる用意をしていたのです。

陸奥の的確な判断と、伊藤の素早い行動は、辛くも李鴻章の帰国を食い止め、国際社会の批判を回避させ、危機一髪に窮地を切り抜けたのです。30日には、台湾を除く21日間の休戦条約（4月20日正午まで）が締結されました。

 Q 138 明治34年（1901）5月27日、神戸－赤間関間の山陽鉄道が全線開

通して「馬関駅」が誕生しました。翌年、駅舎のすぐ近くにホテルが開業、以後大陸への玄関口のホテルとして、政界・財界・軍関係、皇族や外国からの賓客などで賑わいました。このホテルの名前はなんでしょう。

- ①赤間関ホテル ②馬関ホテル ③山陽ホテル
④関門ホテル ⑤鉄道ホテル

答え ③山陽ホテル

解説 明治34年（1901）5月27日、神戸ー赤間関間の山陽鉄道が全線開通して「馬関駅」が誕生しました。馬関駅誕生の翌年、明治35年（1902）12月、駅舎のすぐ前に山陽鉄道経営の木造洋館2階建ての「山陽ホテル」が開業しました。鉄道ホテルとしては全国に先駆けるもので、明治39年（1906）山陽鉄道が国に移管されてからは、鉄道省直営のホテルとして全国にその名が知られました。特に明治38年（1905）9月、釜山と下関を結ぶ関釜連絡船が開設されてから、大陸への玄関口として政界・財界・軍関係者・皇族などの高位高官や外国からの賓客でにぎわいました。このホテルは大正11年（1922）火災により焼失。大正13年（1924）に鉄筋コンクリート造り、地上3階、地下1階、外壁タイル張りの堂々たる洋館として再出発しました。この建物は現在も残っています。

🍷 Q139 馬関駅近くに開業した山陽ホテルの女性従業員は、有名女学校出身の才媛で器量よしということで、ホテルの利用者に喜ばれ、地元の人々にとっても憧れの的となっていました。彼女たちは、着ていた着物の色から愛称がつけましたが、なんという愛称だったのでしょうか。

- ①紅の君 ②緑の君 ③紺碧^{こんぺき}の君 ④黄の君 ⑤紫の君

答え ⑤紫の君

解説 山陽ホテルは格式が高く、調度品は一流、食堂の料理も西洋風、

なかでも注目を集めたのは「紫の君」の愛称で呼ばれた女性従業員でした。有名女学校出身の才媛で器量よしの彼女たちが、紫の着物に紫の袴の制服姿で、心のこもった接待に努めたことから人気を高め、ホテル利用の方に喜ばれただけでなく、地元の人々にとっても憧れの的となっていました。

🌐 Q 140 明治39年（1906）に赤煉瓦造りの洋館が、江戸町に造られました。この建物は、現在国の重要文化財となっています。なんという建物でしょうか。

- ①下関南部町郵便局 ②ロダン美容室
③旧下関英国領事館 ④旧秋田商会 ⑤旧山陽ホテル

答え ③旧下関英国領事館

解説 四国連合艦隊の下関襲来に通訳として参加、のち英国の駐日公使となったアーネスト・サトウの進言によって、下関に英国領事館が設置されたのが明治34年（1901）でした。最初は赤間町で事務を取り扱い、まもなく西南部町の瓜生商会店舗内に移転。それから5年後の明治39年（1906）に煉瓦造り瓦葺2階建ての領事館が建設されました。領事館としては現存最古の建物。平成11年（1999）に国の重要文化財となっています。

🌐 Q 141 赤色の丸型郵便ポストは、明治40年（1907）に誕生。これは下関南部町の指物師が考案したのですが、この人はだれでしょうか。

- ①藤島常興つねおき ②俵谷高七たわらや たかしち ③瀧川辨三たきかわべんぞう ④桂弥一
⑤永富独嘯庵ながとみどくしょうあん

答え ②俵谷高七

解説 明治34（1901）年に誕生した赤色・丸型・鉄製の郵便ポストは、下関南部町の俵谷高七氏により考案されました。発明家俵谷高七は

現在の下関市南部町2-7付近に居住し、指物師として生計をたてる
とともに、赤間関郵便局（現下関南部町郵便局）の郵便作業用具
の製作、改良に取り組んでいました。そのかたわら、自動切手葉書販
売機等の発明考案に没頭し、当時としては画期的な発明を次々と生
み出しました。現在、下関南部町郵便局前には赤い丸型郵便ポスト
が設置されています。

- Q142 明治天皇の崩御に妻とともに殉死した有名な人物も、下関の長府が
故郷です。かれは、長府藩士の子として江戸の長府毛利藩上屋敷に
生まれ、10歳のとき父とともに長府へ帰り、成長しました。のち陸軍
に入り明治37年（1904）第三軍司令官として旅順要塞の攻略戦を指
揮。凱旋後、学習院の院長に就任しています。彼をまつた神社は
多くありますが、東京赤坂や下関市の長府が代表的なものです。さて、
彼とはだれでしょうか。

① 児玉源太郎

② 桂弥一

③ 山縣有朋
やまがたありとも

④ 乃木希典
のぎまねすけ

⑤ 川上操六
そうろうく

答え ④ 乃木希典

解説 乃木希典は、嘉永2年（1849）11月11日、長府藩士乃木十郎希
次の第三子として、江戸麻布日ヶ窪の長府毛利藩上屋敷に生まれま
した。10歳のとき父とともに長府に帰り、厳しいしつけの中で成長しま
す。第2次長州征伐のとき、長府藩報国隊として小倉口に出陣。維
新後、伏見の御親兵に加わりフランス式軍事訓練を受け、職業軍人
としての第一歩を踏み出します。その後、西南の役に出陣。明治
19年（1886）には陸軍少将川上操六とともにドイツに留学。日清戦
争のとき第一旅団長として参戦、のち台湾総督。日露戦争で第三軍
司令官として旅順要塞の攻略戦を指揮。この戦争で、二人の息子を
失いました。日露戦争後の明治40年（1907）、学習院の院長に就任。
明治天皇の崩御によって、妻静子とともに殉死し、世の人々に強烈
な衝撃を与えました。

● Q 143 大正天皇ご即位を記念して造られた公園が、下関最初の公園、
日和山公園ひよりやまです。大正10年（1921）から整備に着手し、完成したのは昭和2年（1927）11月のことでした。この公園のシンボルとなったのが、昭和11年（1936）に建立された高杉晋作の銅像です。しかしこの銅像は戦時中に供出され、台座のみ残っていましたが、この台座の上に、陶像として昭和31年4月に再建されました。この陶像は何焼きでつくられたのでしょうか。

- ①備前焼 ②小石原焼 ③瀬戸焼 ④有田焼 ⑤萩焼

答え ①備前焼

解説 下関市では、大正天皇ご即位を記念して、海峡を見おろす景勝の地・日和山に公園を造ることを決定。大正10年（1921）から整備に着手しましたが、完成したのは御代も変わった昭和2年（1927）のことでした。この公園のシンボルとなったのが、昭和11年（1936）に建立された高杉晋作の銅像でした。この銅像が戦時中に供出され、台座のみ残っていましたが、昭和31年（1956）備前焼の陶像として再建されました。製作者は備前の陶工伊勢崎陽山、像の高さは4.2m。高杉晋作の墓所、吉田の清水山にもやや小型の像が立っていますが、これが日和山の像の原型です。

Q 144 彦島大橋から水門にかけて、古くから魚の宝庫で、昭和10年（1935）ごろまではかがり火を焚いて魚をとり、船の上で調理され、酒のさかなとして出されていました。これは関門の名物の一つでしたが、なんと呼ばれているのでしょうか。

- ①小瀬戸の魚舟 ②かがり火漁 ③小門の夜焚き
④関門かがり火漁 ⑤関門の夜焚き

答え ③小門おとの夜焚き

解説 関門海峡の大瀬戸に対し、現在の彦島大橋から水門にかけては小

瀬戸（小門）と呼ばれ、古くから魚の宝庫（イナ、タイ、チヌ、タコ、サヨリ、イワシなど）で、かがり火を焚いて魚をとり、船の上で調理され、酒のさかなとして出されました。これが「小門の夜焚き」といわれ、下関の観光名所でしたが、埋立てにより大和町などができ昭和10年（1935）ころから姿を消しました。

Q145 豊北町出身の秋枝中佐は先の大戦で軍神と称えられ、全国に名を知られていました。平成4年（1992）に「軍神秋枝三郎中佐顕彰碑」が建立された場所は、次のうち何処でしょうか。

- ①西楽寺（滝部）
- ②阿川八幡宮
- ③観音堂（阿川）
- ④豊北町歴史民俗資料館
- ⑤角島灯台付近

答え ②阿川八幡宮

解説 平成4（1992）年に豊北町の阿川八幡宮境内に「軍神秋枝三郎中佐顕彰碑」が建立されました。先の大戦で軍神と称えられ、全国に名を知られた阿川出身の秋枝三郎大尉（死後二階級特進で中佐）は、特殊潜航艇艇長として出撃。昭和17年（1942）5月31日、長駆マダガスカル島ディエゴスワレス湾に潜入し、英国戦艦大破・油槽船撃沈という戦果をあげました。その後の詳細は不明ですが、上陸して英国軍と戦い壮烈な戦死を遂げたとも伝えられています。この報を知った英国チャーチル首相は、その勇気と忠誠に感動し『第二次大戦回顧録』（ノーベル文学賞受賞）に「二人の日本海軍軍人は祖国のために献身し、類希なる功績をたてたのである。」と記し、敵国軍人を賞賛しました。碑の近くには、中佐の生家も残されています。

Q146 山口県豊浦郡宇賀村（現下関市豊浦町宇賀湯玉）出身で、昭和11年（1936）の二・二六事件で暗殺された齋藤実の後を受けて内大臣となり、時の元老・西園寺公望らとともに後継首班の奏薦などの重責に任じた貴族院議員は誰でしょう。

①東明平
⑤寺内正毅まさたけ

②湯浅倉平ゆあさくらへい

③藤沼庄平

④内田康哉

答え ②湯浅倉平

解説 内務官僚。明治7年(1874)2月1日山口県豊浦郡宇賀村に生まれる。山口高校を経て、東京帝国大学法科大学を卒業、ただちに内務省に入る。地方局長、静岡県・岡山県知事などを歴任し、大正4年(1915)内務省警保局長。翌年貴族院議員に勅選。その後も警視總監、内務次官、朝鮮総督府政務總監、会計検査院長などを歴任、昭和8年(1933)宮内大臣。昭和11年(1936)の二・二六事件には適切な事後処置により天皇の信任を受け、暗殺された齋藤実の後を受けて内大臣となり、元老西園寺公望さいおんじきんもちらとともに後継首班そうせんの奏薦などの重責に任じた。

Q147 昭和20年(1945)、下関は3月27日のB29爆撃機が機雷を関門海峡に投下して以来、発令された警戒警報は102回といわれています。市街地に対しての大きな空襲は6月29日と7月2日で、下関は甚大な被害を受けました。被害状況は被災建物10,068件、死者324人でした。このときの被災人口は何人だったでしょうか。

①5,423人 ②20,018人 ③46,408人 ④75,212人 ⑤10万人

答え ③46,408人

解説 昭和20年(1945)3月27日の夜、B29爆撃機92機が飛来、千個の機雷を関門海峡へ集中投下して以来、終戦前日の8月14日までほとんど連日、昼夜の別なく機雷投下が続けられました。市街地への爆撃は、6月29日と7月2日に大空襲がありました。彦島、新地町を除く旧市内の中枢部をほとんど焼き尽くしました。このときの被害状況は、被害建物1万68件、被災人口4万6408人(死者324人、傷者1059人、焼け出された人4万5025人)というものでした。